

史料群番号 75

史料群名	かたた 堅田漁業協同組合文書	旧所蔵者	堅田重作
探訪時住所	和歌山県西牟婁郡西富田村		
現在の住所	和歌山県白浜町		
探訪年月	昭和25（1950）年10月		
史料の年代	明治30（1898）年～明治39（1907）年	史料の総点数	3点
年代の内訳	近代 3点	筆写稿本	なし
既刊行目録	「1951年6月 漁業制度資料目録 第3集 全国篇Ⅱ 日本常民文化研究所・水産庁資料整備委員会」		

収蔵にいたる経緯

「漁業制度資料目録 第3集」には「堅田漁業協同組合文書」となっており、寄贈分と借用分とが分けて書かれている。これは探訪の際の書類の記載とも一致する。ただし、所有者名は、両書類とも「堅田重作」となっている。「漁業制度資料目録 第3集」に寄贈分として記載されている史料3点は、現在中央水産研究所に収蔵されている史料の内容と一致する。探訪から現在まで、史料の散逸、移動は生じていなかったと考えられる。

史料群の概要

探訪地の堅田は田辺湾に面し、近世に牟婁郡堅田村が成立、明治22年に西牟婁郡西富田村となり、昭和30年に田辺市の一部となった。  
史料は3点で、明治30～39年「永用録」2冊は、諸魚算用帳である。もう1点は「漁業組合規約」で、年代は不明である。

